

# 子会社等の情報及び連結の業績

## 直近の中間事業年度における事業の概況(平成20年度中間期)

当中間連結会計期間における事業の種類別セグメントの業績は、銀行業務では、経常収益は前中間期比3億16百万円減少し77億6百万円、経常利益は前中間期比4億5百万円減少し7億41百万円となりました。リース業務では、経常収益は前中間期比41百万円減少し9億27百万円、経常利益は前中間期比20百万円減少し4百万円の経常損失となりました。クレジットカード業務などその他金融関連業務では、経常収益は前中間期比76百万円減少し5億4百万円、経常利益は前中間期比73百万円増加し65百万円となりました。

連結自己資本比率は、国内基準を採用しており、前中間連結会計期間末比0.61ポイント低下し当中間連結会計期間末は8.95%となりました。

## 子会社等の情報

会社名	所在地	主要業務内容	設立年月日	資本金
東北ビジネスサービス株式会社	盛岡市津志田町一丁目5番55号	当行の委託による事務処理及び現金整理等	昭和57年1月29日	33百万円
株式会社東北ジェシービーカード	盛岡市菜園一丁目3番6号	クレジットカード業務	昭和58年5月17日	20百万円
東北保証サービス株式会社	盛岡市茶畑二丁目25番46号	住宅および消費者金融に係る信用保証業務等	昭和59年10月25日	30百万円
とうぎん総合リース株式会社	盛岡市中ノ橋通一丁目4番22号	各種機械器具の賃貸業	昭和61年10月22日	20百万円
東北銀ソフトウェアサービス株式会社	盛岡市茶畑二丁目25番46号	コンピュータソフトウェアの開発ならびに販売	昭和62年8月20日	30百万円

(注) 上記5社はすべて連結対象としております。

## 最近3中間連結会計期間及び2連結会計年度の主要な経営指標等の推移

	平成18年度 中間連結会計期間	平成19年度 中間連結会計期間	平成20年度 中間連結会計期間	平成18年度	平成19年度
	(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
連結経常収益	8,493百万円	9,246	8,815	18,174	18,239
連結経常利益	846百万円	1,153	821	1,719	1,674
連結中間純利益	456百万円	642	426	—	—
連結当期純利益	—百万円	—	—	834	1,031
連結純資産額	23,908百万円	25,570	22,868	25,812	23,753
連結総資産額	655,961百万円	653,483	652,306	633,355	650,285
1株当たり純資産額	257.32円	247.13	218.25	249.57	228.11
1株当たり中間純利益金額	5.52円	6.77	4.49	—	—
1株当たり当期純利益金額	—円	—	—	9.76	10.86
潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額	5.03円	—	—	—	—
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	—円	—	—	—	—
連結自己資本比率 (国内基準)	9.42%	9.56	8.95	9.85	9.37

(注) 1. 「連結総資産額」は、平成18年度から有価証券の私算による社債に対する保証債務に係る支払承諾及び支払承諾見返について相殺しております。  
 2. 平成18年度以降の「潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額」については、潜在株式がないので記載しておりません。  
 3. 1株当たり情報の算定上の基礎は、中間連結財務諸表に関する注記事項(当中間連結会計期間)の(1株当たり情報)に記載しております。  
 4. 「連結自己資本比率」は、平成18年度末から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は国内基準を適用しております。  
 なお、平成18年度中間連結会計期間は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。